**研修会のご案内**

滋賀県は2025年には県民の6人に1人は75歳以上となり、高齢者世帯や独居高齢者が増加すると言われています。また高齢化にともない医療を必要とする在宅療養者の増加も予想されます。現在の医療・介護を提供する仕組みを整備し、必要なサービスを安心して受けるためにも、高島市の地域包括ケアを更に充実していく必要があると思います。そして、地域での生活を支えていく上で、地域リハビリテーションの体制作りが重要と考えます。

　この度の研修会では、今後の高島市における地域包括ケア・地域リハビリテーションを、

行政に従事されている方、医療機関に従事されている方、介護領域・施設等に従事されている方々と、一緒に考えていきたいと思いますので、多くのご参加を宜しくお願い致します。

記

**【テーマ】**

**滋賀県が考える地域包括ケアシステムの展望と各市町に求めるもの**

**～　地域リハビリはどうあるべきか、リハビリ職と他職種連携の必要性　～**

**【講　師】　　　角野　文彦　氏　（滋賀県健康医療福祉部次長）**

**【日　時】　　　平成29年2月20日（月）**

**19：00　～　20：30　（　18：40～受付　）**

**【場　所】　　　高島市民病院　　　3階　大会議室**

**【対　象】　　　医療領域従事者、介護領域従事者、行政機関従事者**

**【参加費】　　　無料**

**【定　員】　　　80名**

**【申込み】　　　別紙にてお申込み下さい（記入の上、FAXをお願い致します）**

**【申込み期限】　平成29年2月15日（水）**

**＊定員になり次第、締め切らせて頂きます**

**主催：高島市リハビリ連携協議会**